

NY マーケットレポート (2017 年 10 月 5 日)

NY 市場では、序盤に発表された米貿易収支、米失業保険申請件数がいずれも市場予想より良い結果となったことを受けて、ドル買いが優勢となった。そして、米国の年内の利上げ期待が高まったことや、米国債利回りが上昇したことも加わり、ドルは堅調な動きが続いた。一方、英国のメイ首相による政権運営への先行き不透明感を背景に、ポンドは主要通貨に対して下落となり、ポンド/円も上値の重い動きが続いた。また、米株式市場では、ダウ平均株価など主要株価が取引時間中、終値ベースの最高値を更新した。

2017年 10月 5日 (木)

TOKYO	終値	高値	安値
USD/JPY	112.69	112.92	112.62
EUR/JPY	132.65	132.78	132.47
GBP/JPY	148.61	149.46	148.46
AUD/JPY	88.21	88.74	88.18
EUR/USD	1.1771	1.1779	1.1748

アジア主要株価	終値	前日比
日経平均	20628.56	+1.90
ハンセン指数	休 場	
上海総合	休 場	
豪ASX200	5651.77	-0.29
インドSENSEX	31592.03	-79.68

* 中国は中秋節、香港は中秋節の翌日で休場

欧州主要株価	終値	前日比
英FT100	7507.99	+40.41
仏CAC40	5379.21	+15.98
独DAX	12968.05	-2.47

米国主要株価	終値	前日比
米ダウ平均	22775.39	+113.75
S&P500	2552.07	+14.33
NASDAQ	6585.36	+50.73

NEW YORK	終値	高値	安値
USD/JPY	112.85	112.88	112.42
EUR/JPY	132.10	132.16	131.85
GBP/JPY	147.99	148.19	147.69
AUD/JPY	87.96	88.04	87.78
EUR/USD	1.1706	1.1745	1.1699

南北米主要株価	終値	前日比
トロント総合	15776.30	+55.30
ボルサ指数	50480.92	-84.36
ボベスパ指数	76617.53	+26.09

*一部暫定値

コモディティ	終値	前日比
NY GOLD	1273.20	-3.60
NY 原油	50.79	+0.81

10/6 経済指標スケジュール

09:00 【日本】8月毎月勤労統計
 09:30 【香港】9月購買部景気指数
 14:00 【日本】8月景気先行CI指数
 14:00 【日本】8月景気一致CI指数
 15:00 【ノルウェー】8月鉱工業生産
 15:00 【ドイツ】8月製造業受注
 15:00 【南アフリカ】9月外貨準備高
 15:45 【フランス】8月貿易収支
 15:45 【フランス】8月経常収支
 15:45 【フランス】8月財政収支
 16:30 【スウェーデン】9月財政収支
 16:30 【英国】9月ハリファックス住宅価格
 21:30 【米国】9月失業率
 21:30 【米国】9月非農業部門雇用者数
 21:30 【米国】9月平均時給
 21:30 【カナダ】9月失業率
 21:30 【カナダ】9月雇用ネット変化率
 23:00 【カナダ】9月Ivey購買部協会指数
 23:00 【米国】8月卸売売上高
 04:00 【米国】8月消費者信用残高

米国債利回り	本 日	前 日
2年債	1.49%	1.47%
3年債	1.63%	1.61%
5年債	1.94%	1.92%
7年債	2.18%	2.15%
10年債	2.35%	2.32%
30年債	2.89%	2.86%

ドイツ10年債	0.46%	0.45%
英国 10年債	1.39%	1.38%

10/6 主要会議・講演・その他予定

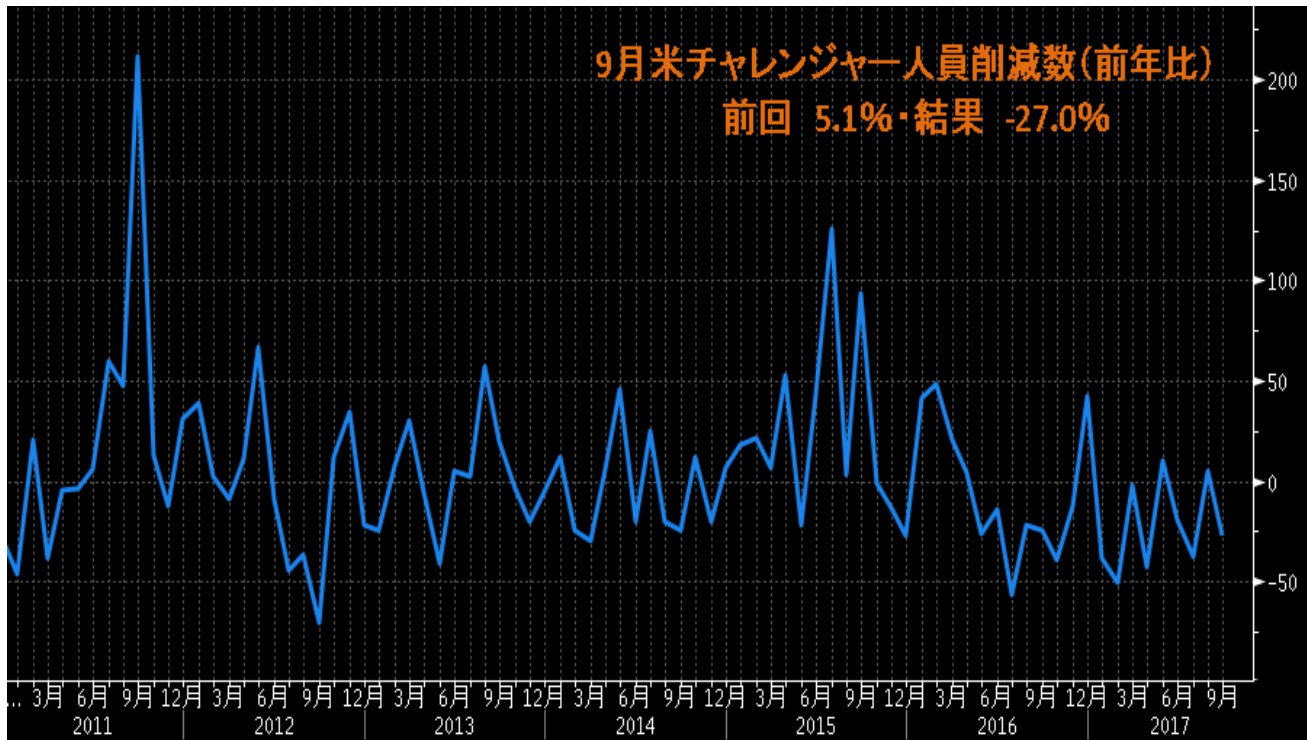
- ・アトランタ連銀総裁 講演
- ・ダラス連銀総裁 講演

NY 市場レポート

20 : 30

◀ 経済指標の結果 ▶

9 月米チャレンジャー人員削減数（前年比） -27.0%（前回 5.1%）



出所：Bloomberg

指標結果データ

◀ チャレンジャー人員削減数 ▶

	9月	8月	7月	6月	5月	4月
合計	32,346	33,825	28,307	31,105	33,092	36,602
前年比 (%)	-27.0	5.1	-37.6	-19.3	9.7	-42.9

	9月	8月	7月	6月	5月	4月
東部	7,168	7,923	6,340	6,388	7,302	9,120
中西部	9,097	9,354	7,377	6,479	11,430	11,984
西部	10,077	5,643	8,854	12,420	7,188	8,257
南部	6,004	10,905	5,736	5,818	7,172	7,241

21 : 30

◀ 経済指標の結果 ▶

米新規失業保険申請件数 26.0 万件（予想 26.5 万件・前回 27.2 万件）

米失業保険継続受給者数 193.8 万人（予想 195.0 万人・前回 193.6 万人）
 前回発表の 193.4 万人から 193.6 万人に修正



出所：Bloomberg

経済指標データ

◀ 新規失業保険申請件数・継続受給者数 ▶

	申請件数	・	前週比	・	4 週移動平均	・	受給者数	・	受給者比率
17/09/30	260,000	・	-12,000	・	268,250	・	1,938,000	・	1.4%
17/09/23	272,000	・	+12,000	・	277,750	・	1,936,000	・	1.4%
17/09/16	260,000	・	-21,000	・	268,750	・	1,979,000	・	1.4%
17/09/09	281,000	・	-17,000	・	262,500	・	1,935,000	・	1.4%
17/09/02	298,000	・	+62,000	・	250,250	・	1,951,000	・	1.4%
17/08/26	236,000	・	+1,000	・	236,750	・	1,945,000	・	1.4%
17/08/19	235,000	・	+3,000	・	238,000	・	1,954,000	・	1.4%
17/08/12	232,000	・	-12,000	・	240,500	・	1,954,000	・	1.4%
17/08/05	244,000	・	+3,000	・	241,000	・		・	

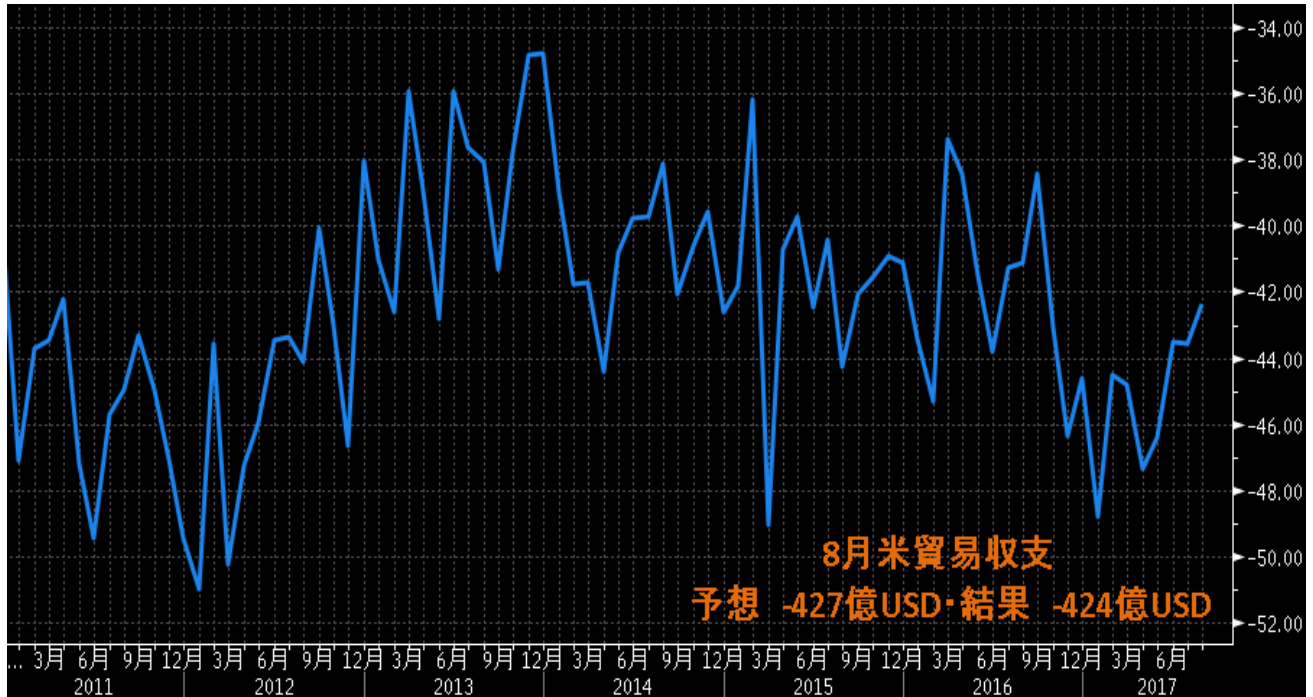
受給者数は集計が 1 週間遅れる

米失業保険申請件数は、前週比-1.2 万件の 26.0 万件となった。申請件数の 4 週移動平均は、前週比-9500 件の 26 万 8250 件だった。また、集計が 1 週遅れる失業保険継続受給者数は、前週比+0.2 万人の 193.8 万人となった。受給者数の 4 週移動平均は、前週比-3250 人の 194.7 万人。受給者比率は、前週から変わらずの 1.4% だった。

21 : 30

◀ 経済指標の結果 ▶

8 月米貿易収支 -424 億 USD (予想 -427 億 USD・前回 -436 億 USD)
 前回発表の-437 億 USD から-436 億 USD に修正



出所 : Bloomberg

指標結果データ

◀ 米貿易収支 ▶

	8 月	7 月	6 月	5 月	4 月
入出超	-424.0	-435.6	-435.4	-464.0	-473.8
輸出	1953.2	1945.1	1949.5	1923.1	1915.7
輸入	2377.2	2380.7	2384.9	2387.0	2389.4

(単位 億ドル)

21 : 40

◀ 要人発言 ▶

ハーカー・フィラデルフィア連銀総裁

- ・「FRB 議長、合意重視のチームプレーヤーであるべきだ」
- ・「12 月に 3 回目の利上げを予想している」
- ・「来年 3 回の利上げをなお予想」
- ・「米労働市場は逼迫も、質の高い雇用は創出していない」

22 : 20

◀ 要人発言 ▶

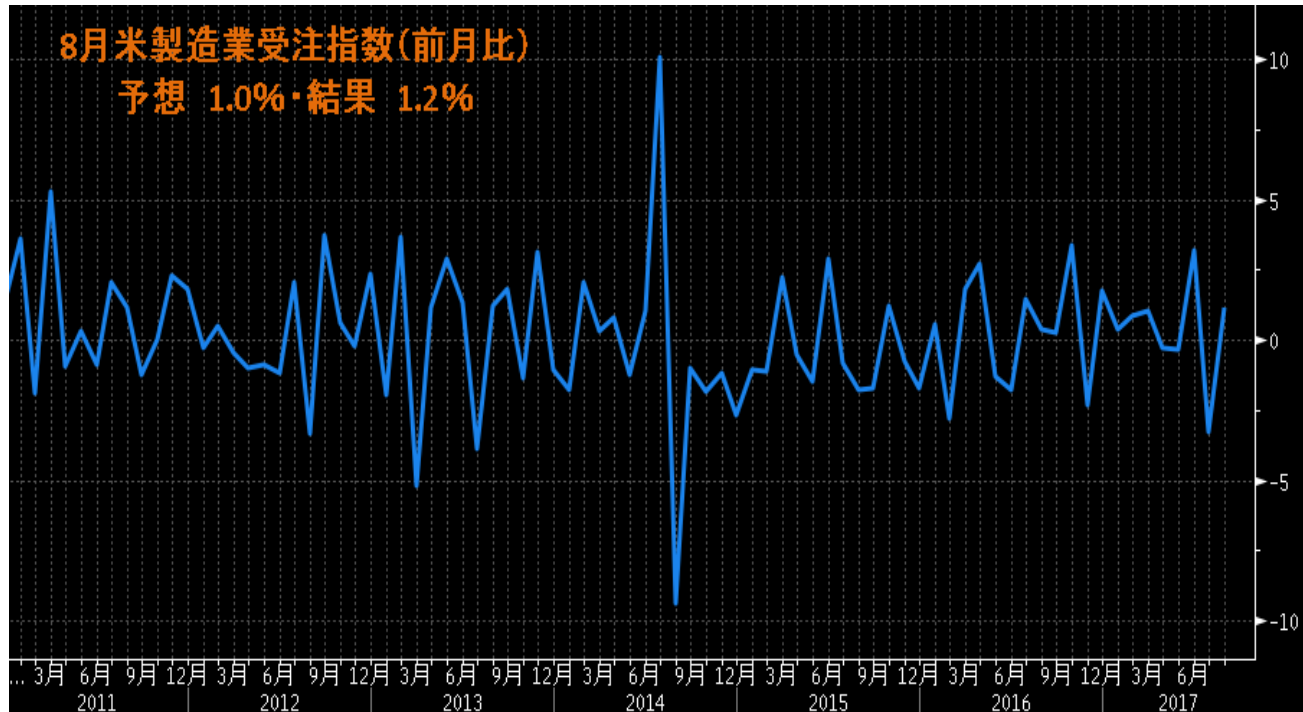
ウィリアムズ・サンフランシスコ連銀総裁

- ・「失業率は 4%をやや下回る水準に低下へ」
- ・「インフレ率は 2%に上昇へ、利上げ可能」
- ・「過剰な成長は資産バブルとインフレ高進を招く恐れ」

23 : 00

◀ 経済指標の結果 ▶

8 月米製造業受注指数（前月比） 1.2%（予想 1.0%・前回 -3.3%）



出所：Bloomberg

8 月の米製造業受注は、前月比+1.2%の 4716 億 8400 万ドルとなり、2 ヶ月ぶりのプラスとなった。変動の激しい輸送機器を除いた受注は+0.4%と 3 ヶ月連続のプラスだった。民間航空機が大幅増となったことで、輸送機器が全体を押し上げる結果となった。耐久財は前月比+2.0%、このうち輸送機器は+5.1%となり、民間航空機が+44.8%、自動車・同部品が+0.7%、国防航空機は-24.3%だった。このほか一次金属は+1.2%、一般機械は+0.3%。また、非耐久財は+0.4%だった。資本財は+2.8%となり、国防関連を除く資本財が+4.9%、民間設備投資の先行指標となるコア資本財は+1.1%、一方国防資本財は-9.4%だった。

0 : 00

米議会上院は、FRB の理事兼金融規制担当副議長に元財務次官のランダル・クオールズ氏（60）を充てる人事を承認した。近く就任する。

《欧州株式市場》

欧州株式市場は、まちまちの結果となった。英 FT100 指数は、英ポンド安で輸出企業の業績拡大期待が広がり、堅調な動きが続いた。一方、独 DAX 指数は、前日に取引時間中と終値の最高値を更新したことから、利益確定の売りが先行し、小幅安となった。



出所：Bloomberg

《 NY 原油市場 》

NY 原油は、中心限月が前日比 0.81 ドル高の 1 バレル=50.79 ドルで取引を終了した。

NY 原油は、サウジアラビア国王がロシアのプーチン大統領と会談し、原油価格の安定化に向けて協力していく考えを示したとの報道を受けて、OPEC と非加盟国による協調減産の期間が延長されるとの期待が強まり、買いが優勢となった。また、メキシコ湾に接近中の熱帯暴風雨が、周辺地域の原油生産に影響を及ぼすとの懸念も押し上げ要因となった。



出所：Bloomberg

《米株式市場》

米株式市場は、米貿易収支と米失業保険申請件数の結果が市場予想より良かったことを受けて、買い安心感が広がり、主要株価は堅調な動きとなった。ダウ平均株価は、序盤から堅調な動きとなり、一時前日比 115 ドル高まで上昇し、取引時間中の最高値を更新した。また、終値ベースの最高値も更新した。



出所：Bloomberg

《外国為替市場》

外国為替市場は、序盤に発表された米貿易収支、米失業保険申請件数が市場予想より良好な結果となったことを受けて、ドル買いが優勢となった。また、米国の年内の追加利上げ期待が高まったことも加わり、ドルは大半の主要通貨に対して上昇した。一方、英国のメイ首相による政権運営への先行き不透明感を背景に、ポンドは主要通貨に対して下落となった。



出所：Bloomberg

提供：SBI リクイディティ・マーケット株式会社

お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複製もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。

本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様ご自身でお願いします。